

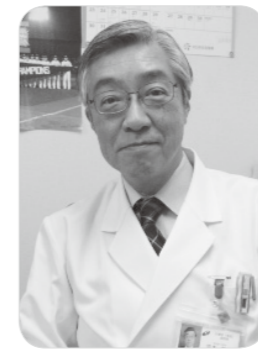
新しい市民病院は 受診方法が「原則紹介予約制」 に変わります

7月1日に外来診療を開始する大崎市民病院新本院は、国の医療計画に合わせ、その役割が大きく変化し、利用方法も変わります。

◎ 大崎市民病院 ☎ 23-3311
紹介予約制：地域医療連携室
受診方法：医事課

市民病院ウェブサイト
<http://www.h-osaki.jp>

小児科を除くすべての科が「原則紹介予約制」になります



副院長兼救急診療部長
兼地域医療部長 平本 哲也

新本院では、心臓血管外科、呼吸器外科などの常勤医の配置と、PET-CTやIMRTなど医療機器の充実が図られ、より高度な医療を提供できるようになり

ます。それに伴い新患外来は、原則紹介予約制とさせていただきます。これは、高度急性期病院の一般外来を縮小して入院医療に重点を置く国の政策が、今年度から強力に推進されるためでもあります。当院は偶然にも開院の時期に重なりましたが、全国の同規模の病院が同じように紹介制に移行するものと思われまます。これにより、紹介状をお持ちでない方にはご不便をおかけすることとなりますが、診療までの待ち

時間が短縮されるものと期待しております。また、病状の安定した患者様は、紹介元などの医療機関へご紹介し、身近な地域で安心して療養を続けていただけてます。医療従事者の疲弊を防ぎながら、三次救急を含めて高度専門医療を二十四時間体制で提供するためには、地域の医療機関と市民病院とで機能分担が必要となることにつきまして、市民の皆様のご理解をお願いいたします。

入院することになったら、総合医療支援センターが、相談などの支援を行います

総合医療支援センターは、「入院管理室」や「相談支援室」などで構成しています。

入院管理室では、外来受診した結果、入院が必要になった患者に、看護師や薬剤師などの専門職員が、丁寧に説明を行います。また、相談支援室では、社会福祉士が常駐し、医療

や福祉のこと、がんに関することなどの相談を受け、患者の不安に向き合いながら、支えていきます。

退院するまでの間、安心して入院生活を送れるよう、スタッフが一丸となって、充実した支援を行います。また、病室は、防犯のた

めの施設システムを備えるほか、患者案内表示の液晶モニター化により、氏名の表示、非表示ができるなど、プライバシーにも配慮しています。

自然光にあふれる明るい病棟で、安心して治療を受けられる環境づくりを行います。

入退院管理室スタッフ



相談支援室スタッフ



▲防犯やプライバシーに配慮した病室

面会時間

一般病棟	10:00 ~ 20:00
救急病棟（家族のみ）	12:00 ~ 13:00 19:00 ~ 20:00

市民病院 ボランティアを 募集しています

市民病院では、患者の受け付けや院内の案内、イベントなどを手伝っていただく、ボランティアを募集しています。興味のある人は、気軽に問い合わせください。

◎ 市民病院地域医療連携室
☎23-3311



病院移転に伴う診療制限・休診のお知らせ

6月28日(土)の新本院への移転作業に当たり、入院患者の安全を確保するため、次の期間の診療は、制限または休診します。ご理解をお願いします。

現本院				患者 移送日	新本院			
6/24(火)	6/25(水)	6/26(木)	6/27(金)	6/28(土)	6/29(日)	6/30(月)	7/1(火)	
診療制限 ※緊急のみ受付				休診	診療開始			

※ 6月27日(金) 17:15 から 29日(日) 8:30 までは、救急外来も受け入れ不能となります。

新本院の今後の予定

内覧会 事前の申し込みは不要です。内覧コースに沿って、時間内は、自由に見学できます。

日時 6月14日(土)・15日(日) 10:00 ~ 16:00 (15:30 受付終了)

受付 新本院1階エントランスホール

患者移送日 6月28日(土)

外来診療開始日 7月1日(火)

◎ 市民病院経営企画課市民病院開院準備室 ☎23-3311

かかりつけ医と市民病院が協力して あなたの健康を守ります

地域全体が一つの病院です。地域の医療機関と市民病院を上手に利用しましょう。

かかりつけ医

病気が安定している時や日常的な生活指導、健康管理、風邪や胃腸炎の場合など



入院治療や専門的な検査が必要になったら

事前の診療予約・紹介状



紹介状・継続診療依頼
病状が安定したら

大崎市民病院

大きな病気や専門医の診察が必要な場合、高度医療、精密検査などが必要な場合など

